

# 登米市 教育研究所だより

2008, 4. 30 3

## 心の教室相談員辞令交付

現在、小中学生の学校不適応行動（特に不登校）は高い出現率の状態を増減を繰り返しております。登米市においても、19年度は全国、あるいは県とほぼ同じ出現率となり、登米市の教育課題の一つとなっております。

登米市では、平成20年度登米市教育相談ネットワーク



事業を実施しておりますが、登米市が独自の事業として行っている「心教室相談員事業」も、その一つです。

相談員さんが地域や学校の実状を深く知った上で緻密な活

動をしているので、児童生徒、保護者や学校側の評価も高く、今年度も成果が期待される重要な施策です。20年度は、4人に委嘱されました。4人は、中学校5校、小学校3校に配置されました。

- 石川 武彦さん（東和）
- 及川 純子さん（東和）
- 金 伸枝さん（石越）
- 今野 春江さん（豊里）



### 「心の教室相談員」

活動は、児童生徒への悩み相談・話し相手、保護者との相談・地域と学校連携の支援・他の教育相談員との連携、カウンセリングなどの研修参加・その他学校の教育活動の支援などです。

### 「子どもと親の相談員」

不登校等の未然防止及び早期発見、早期対応のため、児童や保護者が悩み等を気軽に話せる第三者的存在として、小学校に配置された相談員です。

# 教育相談事業

教育相談では、

社会の急激な変化に伴い、児童生徒の心理に多大な影響を及ぼしており、児童生徒への心理的な面からの専門的指導の重要性から、**研究所カウンセラー及び相談員**による電話相談・面接相談を行い、関係機関との連携を図りながら、児童生徒の問題行動等の未然防止に努めます。

更には、**特別支援カウンセラー**による学校訪問での専門的な指導・助言を行い、特別支援教育の充実に努めます。

### 研究所カウンセラーによる電話相談・面接相談

担当は、佐藤美希専門カウンセラーです。2年目を迎え、相談件数も増加しております。家族だけで悩まず、ご利用願います。

5月	6月	7月	8月	9月	10月
13 (火)	3 (火)	1 (火)	26 (火)	2 (火)	7 (火)
20 (火)	10 (火)	8 (火)		9 (火)	14 (火)
26 (月)	17 (火)	15 (火)		16 (火)	21 (火)
	24 (火)			30 (火)	28 (火)

### 〈相談の仕方〉

面接相談・電話相談でも電話による予約が必要です。

予約時間 8:30～15:00

相談専用電話 0220-22-8125

### 〈相談場所〉

登米市視聴覚センター2階「教育相談室」

相談のため来所されましたら、直接2階相談室前でお待ち願います。

### 特別支援カウンセラーによる学校訪問

今年度は、佐藤秀明カウンセラーが一人に対応する訪問日（市費）が10日間、18校と2回の研修会、3人体制（県費）での訪問日が10日間、10校分となります。市費対応を10校分増やしていただきました。

また、複数回の訪問を希望する学校もあります。

更に、今年度から幼稚園に呼び掛けましたところ、2幼稚園を含め、17園・小中学校から訪問要請がありました。（4月28日現在）5月9日（金）の最初の訪問校は、横山小です。他校の訪問日につきましては、後日通知します。

	心の教室相談員	子どもと親の相談員
配置校	佐沼中学校 中田中学校 豊里中学校 米山中学校 石越中学校	佐沼小学校 中津山小学校 米岡小学校